

ポスター生成システム デザイン作業依頼書

作成日: 2025年11月17日 **打ち合わせ日時:** 2025年11月18日（火） 15:00 **依頼者:** SORANO WORK様 **受注者:** インフィニティストایل様

目次

1. システム全体概要
2. 文字デザインの仕組み
3. デザイン作業依頼内容
4. 参考資料

1. システム全体概要

1.1 ポスター生成支援システムとは

パチンコホール向けのポスター（新台入替、リニューアルオープンなど）を **AI とテンプレートを活用して自動生成** するシステムです。

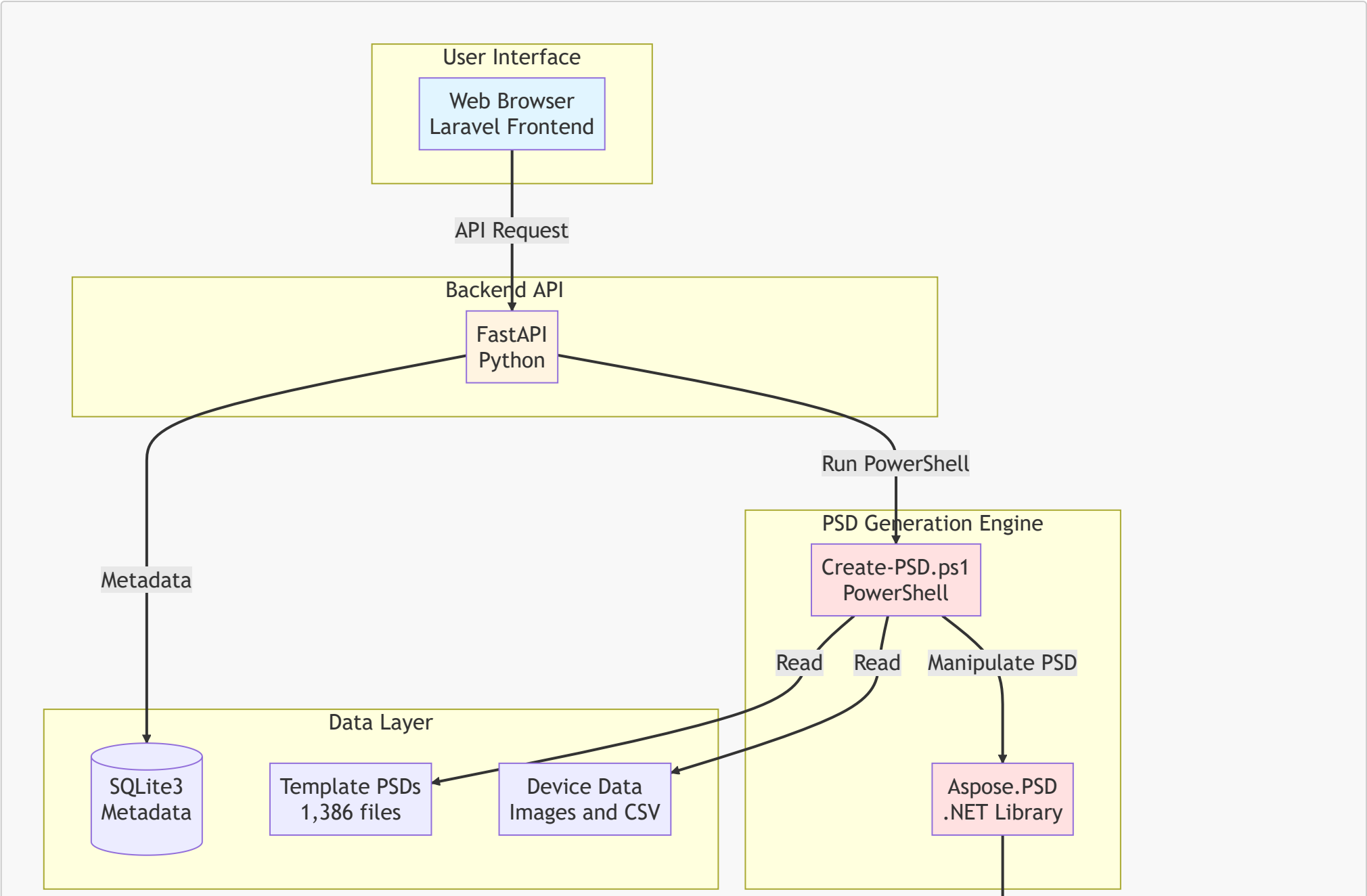
主な機能:

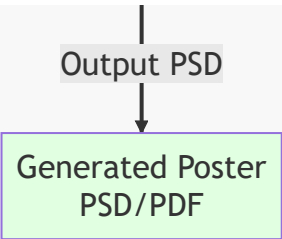
- ユーザーが簡単な条件入力（機種、日付、キャッチコピー等）を行うだけで高品質なポスターを生成
- 生成結果は PSD および PDF 形式で出力
- 過去の生成履歴をアーカイブとして保存・再利用可能

ビジネス価値:

- 専門知識がなくても店舗スタッフが自らポスターを作成可能
- 外部業者への発注コスト削減
- 迅速な販促物作成による集客力向上

1.2 システムアーキテクチャ





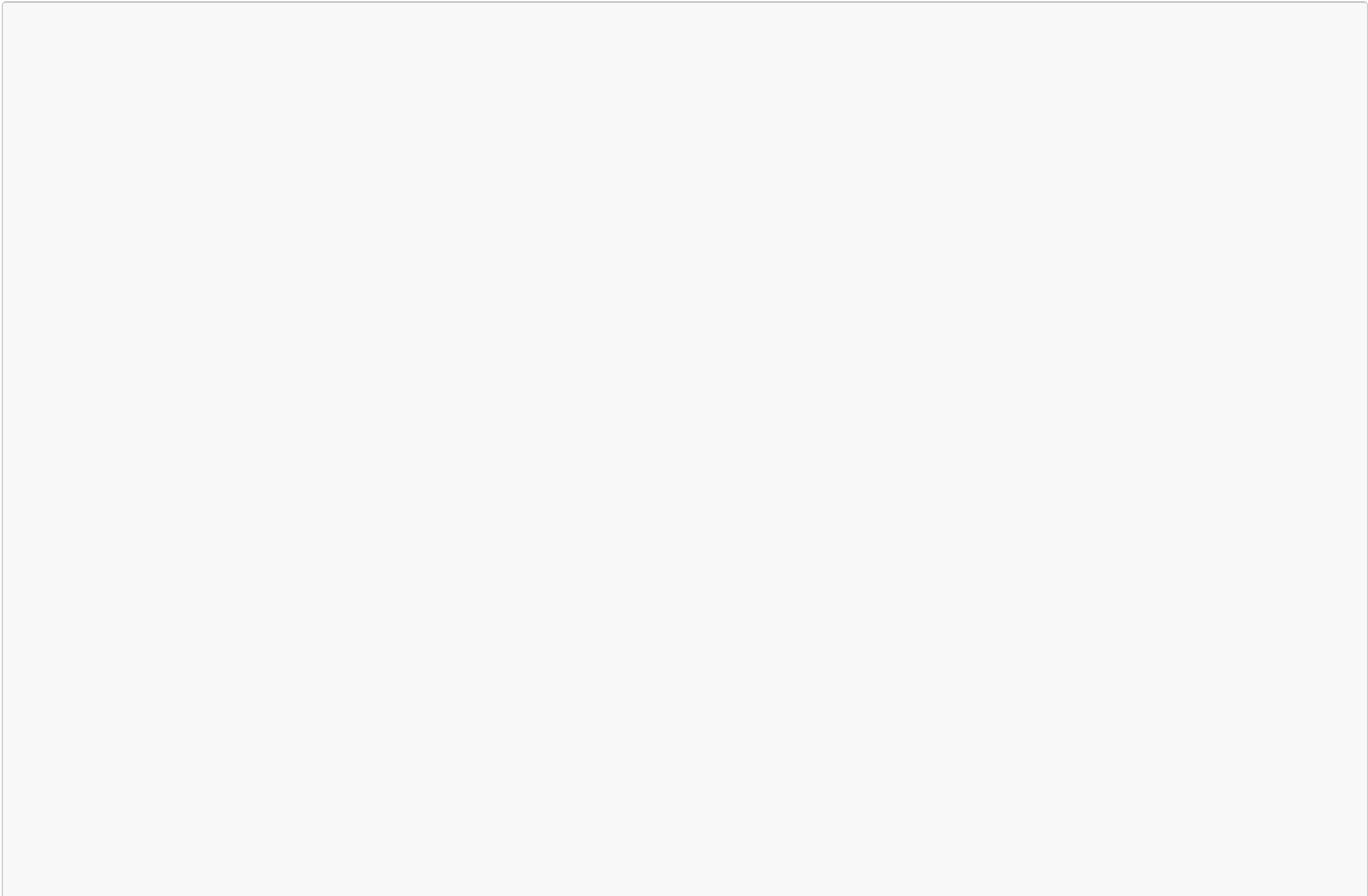
Output PSD

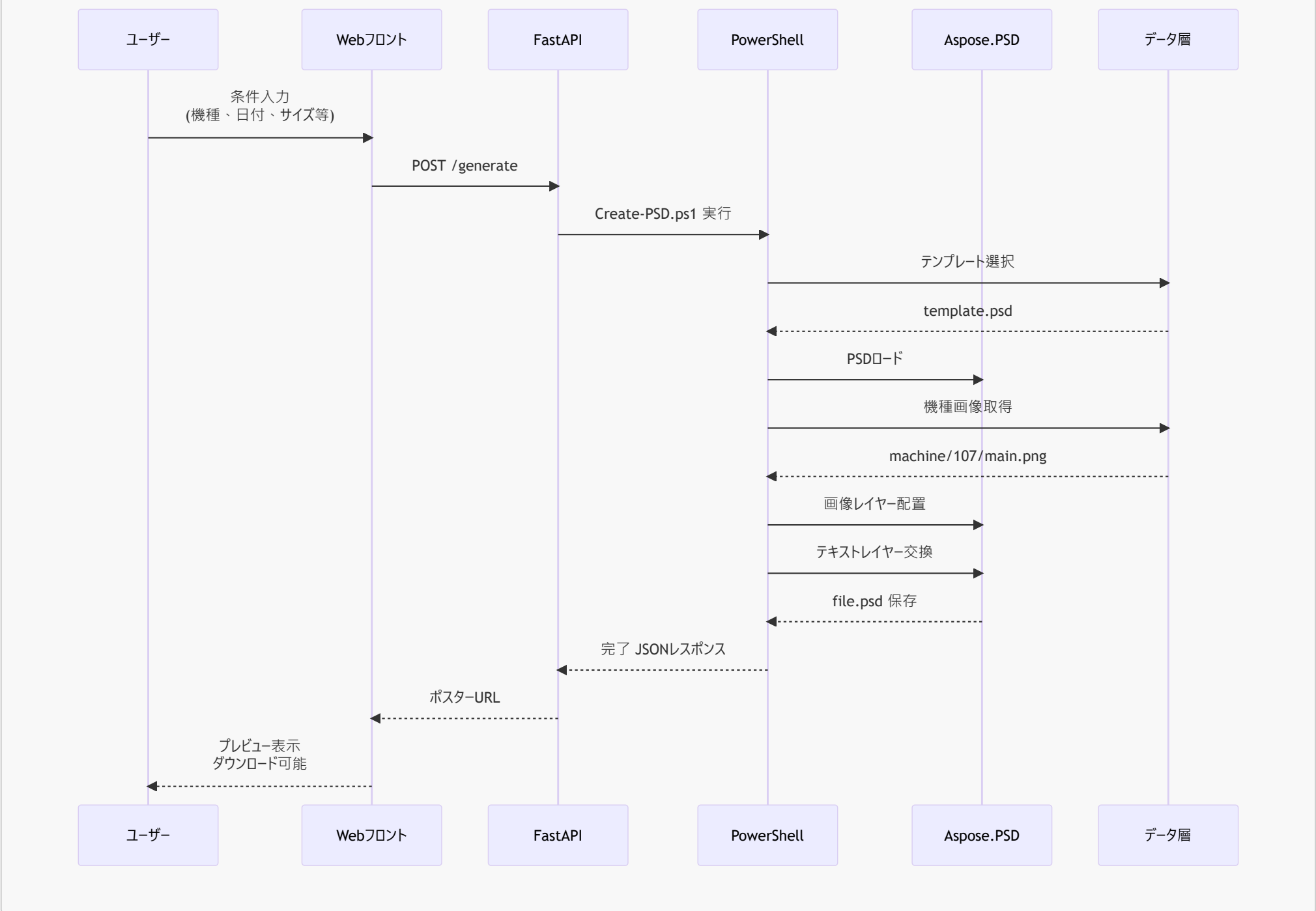
Generated Poster
PSD/PDF

主要コンポーネント:

1. **フロントエンド** (Laravel/PHP): ユーザー操作画面
2. **バックエンドAPI** (FastAPI/Python): リクエスト処理、ビジネスロジック
3. **PSD生成エンジン** (PowerShell + Aspose.PSD): テンプレートPSDの操作・画像配置
4. **データ層**: テンプレートPSD、機種種画像、メタデータDB

1.3 ポスター生成フロー





処理時間: 平均 300秒以内（ベータ版目標）

2. 文字デザインの仕組み

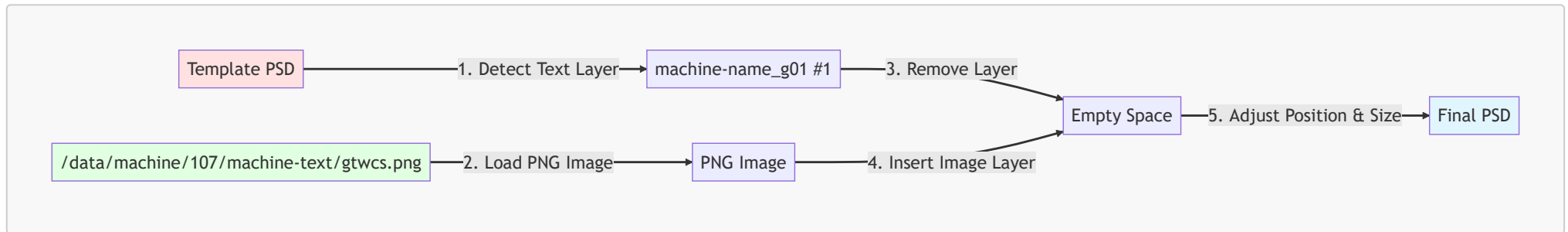
2.1 現在の実装：PNG画像によるテキスト置換

テンプレートPSD内のテキストレイヤー（機種名など）を **事前にレンダリングされたPNG画像で置き換える** 方式を採用しています。

採用理由:

- フォント依存性の排除（クロスプラットフォーム対応）
- デザイン品質の保証（レンダリング結果の完全一致）
- システムの移植性向上

動作原理:



レイヤー命名規則:

- 1番目の機種: `machine-name_g01 #1`
- 2番目の機種: `machine-name_g02 #1`
- 3番目の機種: `machine-name_g03 #1`

画像ファイル名の種類:

- `gtwcs.png`: Grand Text Wide, Color, Small
- `mtwcs.png`: Medium Text Wide, Color, Small
- `gtwcl.png`: Grand Text Wide, Color, Large

2.2 課題：305種類のSVGテンプレート作成が必要

2.2.1 背景

現在のPNG方式では、テキスト内容が **静的（固定）** であるため、動的にテキストを変更できません。

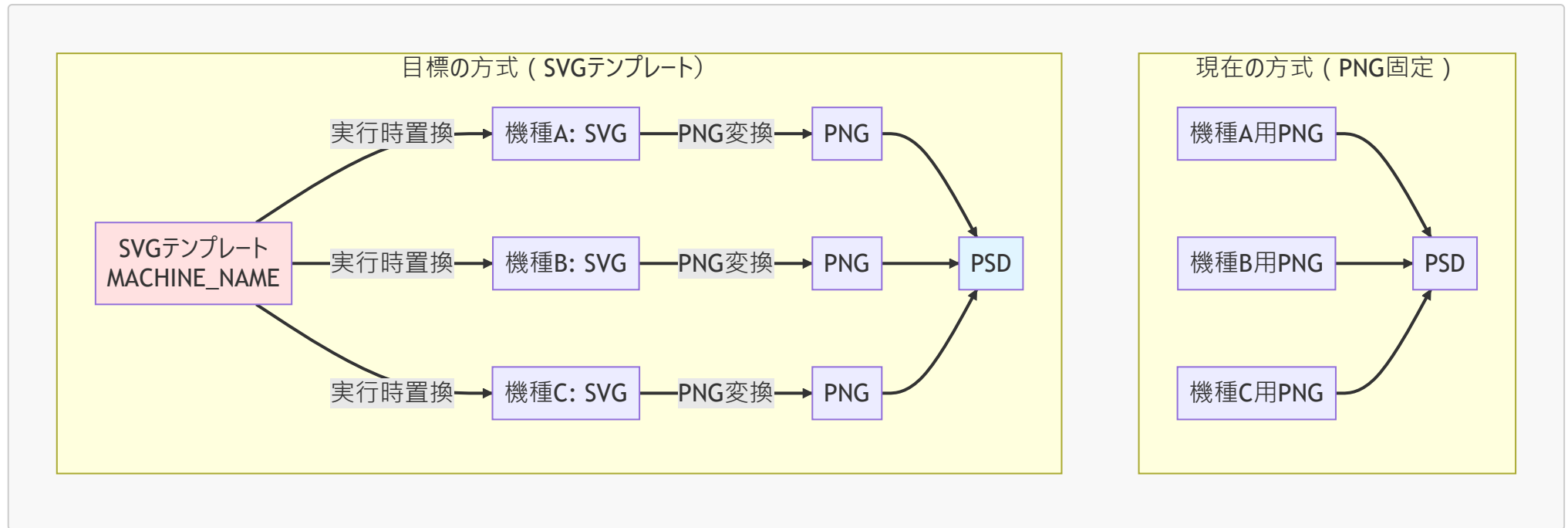
問題点:

- 機種名ごとにPNG画像を個別作成する必要がある
- テキスト内容の変更に柔軟に対応できない
- 運用コストが高い

解決策:

- **SVGテンプレート** を作成し、テキスト部分を変数化（`{{MACHINE_NAME}}` など）
- 実行時にSVGのテキストを置換 → PNG変換 → PSDレイヤーに配置

2.2.2 SVG化の必要性



メリット:

- 1つのSVGテンプレートで複数の機種名に対応
- テキスト変更が容易 (変数置換のみ)
- メンテナンス性向上

2.2.3 対象データ

テンプレートPSDファイル数:

- 横向き: 174個
- 縦向き: 1,212個
- **合計: 1,386個**

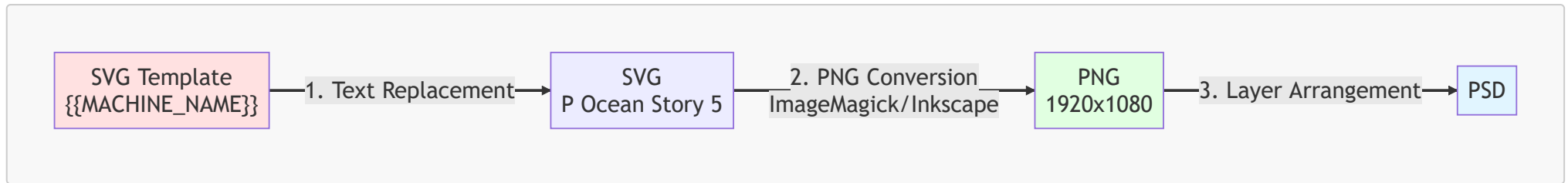
レイアウトパターン抽出結果:

- 同一レイアウトパターンを統合
- **必要なSVG種類: 305個**

データソース:

- 圧縮ファイル: [poster-text-all.zip](#) (246MB)
- 含有PNG数: 約300個
- サンプル: [poster-text-all-example/](#) (3個)

2.3 SVG → PNG → PSD 変換フロー



変換ツール候補:

- ImageMagick
- Inkscape (CLI)
- Node.js (svg2png)
- Python (cairosvg)

3. デザイン作業依頼内容

3.1 作業概要

305個のPNG画像 を元に、**同じデザイン品質のSVGファイル** を作成していただきます。

最終目標:

- PNGの視覚的品質を **完全に再現** したSVGテンプレート
- テキスト部分を **変数化** (`{{MONTH}}`, `{{DAY}}`, `{{MACHINE_NAME}}` など)
- システムでの自動レンダリングが可能なSVG

3.2 詳細要件

3.2.1 ファイル仕様

項目	要件
ファイル形式	SVG (Scalable Vector Graphics)
ファイル名	PNG と同一（拡張子のみ <code>.svg</code> ） 例: <code>f49ccbec-xxxx.png</code> → <code>f49ccbec-xxxx.svg</code>
解像度	対応するPNGファイルと同一 （幅・高さピクセル数を合わせる）
エンコーディング	UTF-8

3.2.2 デザイン品質要件

最重要: ポスターの印刷品質に直結するため、以下の品質基準を厳守

要件項目	詳細
テキスト位置	PNGと完全一致（ピクセル単位）
フォント	PNGで使用されたフォントを特定し、SVGで再現 システムインストール済みフォント優先
フォントサイズ	PNGと一致
文字色	PNGと一致（カラーコード抽出）
エフェクト	PNGで使用されたエフェクト（影、グラデーション、境界線等）をSVGで実装 可能な限り同等以上の品質
レイヤー構成	複数テキスト要素がある場合、レイヤー分離を維持

3.2.3 変数化仕様

テキスト部分を以下の形式で変数化してください:

変数形式: `{{VARIABLE_NAME}}`

変数例:

- `{{MONTH}}`: 月 (例: 6)
- `{{DAY}}`: 日 (例: 16)
- `{{WEEKDAY}}`: 曜日 (例: 月)
- `{{MACHINE_NAME}}`: 機種名 (例: P大海物語5)
- `{{CATCH_COPY}}`: キャッチコピー
- その他、テンプレートに応じて柔軟に定義

SVG例:

```
<svg width="1920" height="1080" xmlns="http://www.w3.org/2000/svg">
  <text x="100" y="200" font-family="Noto Sans JP" font-size="72" fill="#FF0000">
    {{MONTH}}月{{DAY}}日 ( {{WEEKDAY}} )
  </text>
  <text x="100" y="300" font-family="Noto Sans JP Bold" font-size="96" fill="#000000">
    {{MACHINE_NAME}}
  </text>
</svg>
```

3.2.4 使用可能ツール

デザイン作業に使用するツールは問いませんが、以下を推奨します:

推奨ツール:

- Adobe Illustrator
- Inkscape (無料、オープンソース)
- Figma (SVGエクスポート対応)
- Sketch (macOS)

禁止事項:

- ラスター画像 (PNG/JPEG) の埋め込み
- 外部リソースへの依存 (外部CSS、外部フォントファイル)

3.3 納品物

3.3.1 成果物

- **SVGファイル**: 305個
- **ファイル命名規則確認リスト**: CSV形式
 - カラム: `png_filename, svg_filename, width, height, variables`
 - 例:

```
png_filename,svg_filename,width,height,variables
f49ccbec-xxxx.png,f49ccbec-xxxx.svg,1920,1080,"MONTH,DAY,WEEKDAY,MACHINE_NAME"
```


3.3.2 納品形式

- **圧縮ファイル**: `poster-text-all-svg.zip`
- **構成**:

```
poster-text-all-svg/
├── f49ccbec-xxxx.svg
├── f4d51bae-xxxx.svg
├── ...
└── file_list.csv
```

3.3.3 検収基準

- ☐ 305個のSVGファイルが全て揃っている
- ☐ ファイル名がPNGと一致している（拡張子除く）
- ☐ 各SVGがブラウザで正しく表示される
- ☐ テキスト変数が `{{VARIABLE_NAME}}` 形式で記述されている
- ☐ PNGとのビジュアル比較で品質差異が許容範囲内

-  file_list.csv が提供されている

3.4 参考資料・サンプル

3.4.1 提供済みファイル

以下のファイルを本依頼書と同梱しています:

1. **poster-text-all.zip** (246MB)

- 約300個のPNG画像（作業対象）

2. **poster-text-all-example/** (サンプル3個)

- `f49ccbec-e5a9-4922-a55a-0dfdec45ef9a-text-all.png`
- `f4d51bae-ca0b-4f63-8b5a-2afec474aa19-text-all.png`
- `feba63f9-f9a5-4e78-8976-8ce905a42210-text-all.png`

3. **poster-sample.pdf** (2.9MB)

- 実際に生成されたポスターのサンプル

3.4.2 サンプル画像（本ディレクトリ内）

地域最速最新台導入!

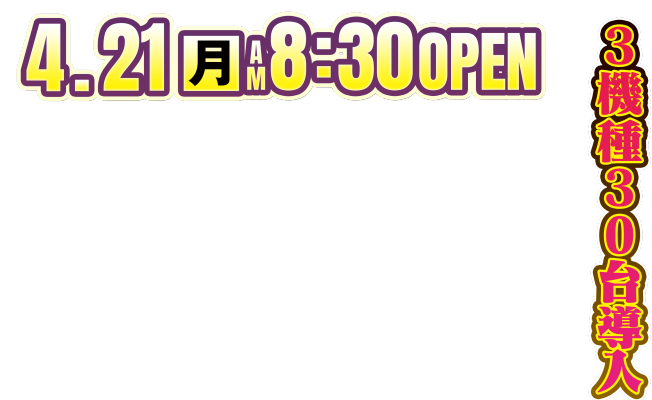
5/15 木 10:00 開店

サンプル画像1: 日付とテキストのレイアウト例

7月7日 月 9:00 OPEN

2
0
円
ス
ロ
ッ
ト
増
台
！

サンプル画像2: 複数行テキストとエフェクト例



サンプル画像3: 機種名とキャッチコピー例

3.5 スケジュール

項目	期日
打ち合わせ	2025年11月18日（火） 15:00
作業開始	打ち合わせ後、別途協議
中間確認	全体の10%完了時点（約30個）
最終納品	別途協議

3.6 その他の留意事項

3.6.1 フォント権利関係

- システムで使用するフォントは商用利用可能なものに限定
- 推奨: Google Fonts（Noto Sans JP等）
- Adobe Fontsは使用不可（ライセンス制約）

3.6.2 品質確認プロセス

1. サンプル確認 (5個程度)

- 初期段階で5個のSVGを作成・提出
- 品質基準の共通認識を確立

2. 中間レビュー (60個完了時点)

- 全体の20%完了時にレビュー
- 問題があれば方針調整

3. 最終検収

- 全305個の品質確認
- システム統合テスト

3.6.3 技術サポート

- SVG作成中の技術的質問は1営業日内に対応
- システム統合時の調整は当方で実施
- レンダリング品質の最終調整は協議の上対応

4. 参考資料

4.1 関連ドキュメント

- システム仕様書: [specification-appendix-1-20250601.md](#)
- 要求仕様補足: [specification-non-tech-based-20250531.md](#)
- 既存作業依頼: [request-20251001.txt](#)

4.2 システム詳細文書

既存の文書化資料（内部リンク）：

- [システムアーキテクチャ](#)
- [核心機能詳細](#)
- [開発者ガイド](#)

5. お問い合わせ

本依頼書に関するご質問・ご相談:

打ち合わせ日時: **2025年11月18日（火） 15:00** Zoom URL: <https://us02web.zoom.us/j/6095743704?pwd=WHMxODB4N25RcXBWbmF3bnQ4N2RyQT09> ミーティングパス: 929264 ミーティングID: 6095743704

以上

本依頼書は SORANO WORK様とインフィニティストایل様との間の技術的合意形成を目的としています。作業詳細、納期、費用等は別途契約書にて定めるものとします。